



おおたわら市 議会だより

〈題字〉 菊 池 久 光 議 長



第19期大田原市議会議員

「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。



右の二次元コードからご覧ください。
また、議会だよりの内容を音声で聞くことができる『音訳（ディジー）版議会だより』をご希望の方は、福祉課（0287-23-8921）へお問い合わせください。



■発行:大田原市議会 ■編集:広報広聴委員会 ■印刷:新宮印刷株式会社

■編集：広報広聴委員会

■印刷:新宮印刷株式会社

古紙配合率100%再生紙使用



令和5年第5回

市議会定例会

令和5年第5回市議会定例会は、去る12月11日から12月25日までの15日間を会期として開かれました。

初日には、正副議長選挙など4件の選挙が行われたほか、各常任委員会・議会運営委員会の委員の選任並びに正副委員長の互選が行われました（議会人事構成については議会だより1月1日号に記載）。

本定例会には、市長の専決処分事項の報告1件、人事案件1件、条例案件12件、指定管理案件1件、補正予算案件2件及びその他の案件1件の計18件が上程されました。

主な議案は、令和6年度の組織改編として、文化振興課を教育委員会から市長部局に移管するための条例の制定や

これに付随して産業振興部の名称を産業文化部に変更するための条例改正について、大田原市子ども未来館の指定期間について及び一般会計補正予算（第6号）として住民税非課税世帯に対する7万円の追加給付に係る経費、人事院勧告に準じた給与改定等に伴う人件費など10億6840万円の追加補正等がありました。

また、第2日目には大田原市監査委員の選任について、最終日には一般会計補正予算（第7号）が追加議案として提出されました。

採決の結果、提出された議案は全て原案のとおり可決されました。議案の詳細及び一般質問の内容については、下記以降をご覧ください。

令和5年 第5回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
選挙第1号	議長の選挙について	菊池 久光
選挙第2号	副議長の選挙について	中川 雅之
選挙第3号	那須地区広域行政事務組合議会議員の選挙について	前野 良三 君島 孝明 菊池 久光
選挙第4号	那須地区消防組合議会議員の選挙について	菊池 久光 中川 雅之 高瀬 重嗣
報告第15号	市長の専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
議案第94号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし (全会一致)
議案第95号	大田原市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第96号	大田原市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第97号	市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第98号	大田原市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第99号	大田原市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第100号	大田原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第101号	大田原市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第102号	大田原市火葬場条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第103号	大田原市土砂等の埋立て等による土壤の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第104号	大田原市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第105号	大田原市学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第106号	大田原市公民館条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第107号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更に伴う協議について	原案可決 (全会一致)
議案第108号	大田原市子ども未来館の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第109号	令和5年度大田原市一般会計補正予算（第6号）	原案可決 (全会一致)
議案第110号	令和5年度大田原市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決 (全会一致)
追加議案第1号	大田原市監査委員の選任につき同意を求めることがあります。	同 意 (全会一致)
追加議案第2号	令和5年度大田原市一般会計補正予算（第7号）	原案可決 (全会一致)

令和6年3月定例会開催のお知らせ

会期
(予定)

2月26日(月)～3月15日(金)

※一般質問内容など詳細につきましては後日、
議会ホームページで公開いたします。

市議会HPは
こちらから



令和5年 第5回大田原市議会定例会における表決状況一欄

議案	伊賀 純	前田 隆	深澤 正夫	内藤 幹夫	斎藤 夫男	北原 裕子	藤原 幸子	津守 音	岡那 忠	大塚 正義	秋山 幸子	前野 良三	小野寺 武美	大豆生田 春美	中川 雅之	櫻井 潤一郎	高瀬 重嗣	滝田 一郎	池田 光郎	菊島 久明	君島 孝明	引地 雄
議案第94号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第95号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第96号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第97号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第98号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第99号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第100号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第101号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第102号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第103号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第104号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第105号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第106号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第107号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第108号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第109号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
議案第110号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	
追加議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	除	
追加議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

※菊池久光議長は採決に原則加わりません

除：除斥（議案の当事者は地方自治法第117条の規定により採決に加わりません）

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質することはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正して掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

※顔写真横の二次元コードから、質問動画を閲覧できます。

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	大豆生田春美	①帯状疱疹ワクチンの予防接種について ②投票率向上について ③発達性読み書き障害（ディスレクシア）について	6	秋山 幸子	①学校給食費の無償化を求めるについて ②国民健康保険税の子どもの均等割は18歳まで全額免除を求めるについて ③子ども子育て世代を支援する、空き家バンクを利用した移住定住の促進について
2	伊賀 純	①今期の市議選について ②第4次大田原市行政改革大綱に基づく年度別実施計画について ③大田原市地域応援商品券について ④男性トイレのサニタリーボックスの設置について	7	津守 那音	①主権者教育について ②子育て支援について ③若者中心のまちづくり・地域おこしについて ④地方創生について
3	内藤 幹夫	①高齢者の通院や買い物などの支援について ②空き家対策について ③スケートボード利用の問題について	8	前田 則隆	①障害者差別解消推進について
4	高瀬 重嗣	①再開された大田原市の二大イベント（与一まつり、大田原マラソン）について ②大田原市財政健全化検証委員会について ③相馬市長の市政に対する基本方針について	9	北原 裕子	①不登校生徒への対応について ②学校での性教育について ③学校給食について
5	滝田 一郎	①令和6年度大田原市事務事業について ②大田原マラソン大会について ③大田原市ふれあいの丘シャトー・エスパワールについて ④選舉について	10	小野寺尚武	①財政運営について ②用途地域の見直しについて ③薄葉平地林について

※太字が掲載されている項目

帯状疱疹ワクチンの予防接種について

一般質問



伊賀 純 議員



大豆生田春美 議員



大田原市地域応援商品券について

質問.. 帯状疱疹ワクチンの予防接種費用の一部助成をお願いしたいと思いますが、本市の考えを伺います。

答弁.. 本年4月から助成を開始した自治体は真岡市、那須塩原市、さくら市など7市町です。その中3市におきましては、50歳以上の接種対象者のうち、約5%の方がワクチン接種を希望される助成の対象者であること

質問.. 応援券事業は国の交付金事業ですが、各市町が工夫を凝らし配布しています。本市では、2回続けて市民全員に行き渡る配布方法を取られましたが、今後発行機会がある場合、プレミアムをつけた方法を取られるのか、市の考え方、方向性を伺います。

を想定しており、10月末までの実施状況はその想定の範囲内で推移している状況です。以上のことから、本市の接種対象者に占める割合も他市同様と想定した場合、必要となる経費の積算も可能となりました。このよう

な先進例を参考とし、令和6年4月からの実施に向けて予算要求書が提出されており、予算編成の中で最終的に判断していき

質問.. 対象年齢は50歳以上としており、助成金額は生ワクチンが4千円、不活化ワクチンは1万円で2回までという上限で予算要求はしています。

質問.. 具体的な予算要望内容を伺います。

答弁.. 対象年齢は50歳以上としており、助成金額は生ワクチンが4千円、不活化ワクチンは1万円で2回までという上限で予算要求はしています。

は、全市民一律配布が望ましいと考えています。

質問.. 那須塩原市でも10月実施で商品券が販売されました。とても工夫がされていて1000円券が大型店で使用でき、1000円券と500円券とが市内事業者個人店、特に小売店や飲食店で利用できる券と限定されています。市民と個人事業者をつなぐ第一歩、地域消費の下支

え、また、地域活性化の目的なら、大型店舗と個人事業主店舗の使用区分ができる方策を取り入れていくべきだと思いますが、市の考えを伺います。

質問.. 今後商品券事業を実施する際は、那須塩原市の方式も考

えていきます。

答弁.. 検討させていただきます。

令和6年度大田原市事務事業について 学校給食費の無償化を求めることに ついて

一般質問



秋山 幸子 議員

令和6年度大田原市事務事業について



滝田 一郎 議員

質問 令和6年度の主要事業及び特筆される事業について伺います。

答弁 障害者自立支援給付事業費、広域クリーンセンター施設費、塵芥収集費、土地改良事業費、市道整備事業費のほか、児童福祉法施行事務費、こども医療助成費、放課後児童健全育成事業費及び小学校教育振興費などの子ども・子育て関連予算などがあります。また、新規の要求は、帯状疱疹ワクチン接種助成費、保険診療外の不妊治療助成費、がん患者の乳房補整具購入及び在宅ターミナルケア事業助成費、包括的な支援体制を構築するための重層的支援体制整備事業に係る準備経費、道路改良事業や舗装修繕工事を行う地方創生道整備推進交付金事業、公立小学校の防犯カメラ設置事

質問 学校給食費の無償化が全国に広がっています。国は少子化対策のたたき台に学校給食費無償化を盛り込みました。市健全化検証委員会が示す学校給食サービス事業費等補助金は廃止すべきとの見解は大田原市民の合意は得られないと考え、学校給食費無償化の継続を求めます

答弁 学校給食費の無償化は現

どがあります。また、新規の要求は、帯状疱疹ワクチン接種助成費、保険診療外の不妊治療助成費、がん患者の乳房補整具購入及び在宅ターミナルケア事業助成費、包括的な支援体制を構築するための重層的支援体制整備事業に係る準備経費、道路改良事業や舗装修繕工事を行う地方創生道整備推進交付金事業、公立小学校の防犯カメラ設置事

業などです。社会保障関係費の増加に加え、物価高騰による各種委託料の増加の影響もあります。歳入予算の見積りに対しても歳出予算の要求額が大幅に上回っている状況です。既存事業も含め事業の取捨選択を行い、財政健全化と市民サービスのバランスを考慮しつつ、将来にわたり持続可能な財政基盤を確立するための予算編成に努めます。

在の物価高騰下において子育て世帯への経済的負担を軽減する有効な施策の一つであると認識していますが、本市の将来を見据えたときに、限りある経営資源を効果的に、効率的に配分しながら多様化する市民ニーズに応えるため、多額の財政負担を伴う学校給食費の公費負担を継続すべきか否かの結論を最終査定までに出したいと考えています。

質問 現在5割補助ですが、これが財政難を招いているのでは

ないと思いますが伺います。

答弁 決して給食費だけが逼迫の原因ではありませんが、一般的財源で賄っている事業費全体から見ると、給食費が大きい負担になつてているということです。

財政を預かる身いたしましては、給食費につきましては要検討事項と考えています。

障害者差別解消推進について



前田 則隆 議員

一般質問



津守 那音 議員

子育て支援について

質問・大田原版ネウボラの導入について市の考えを伺います。

答弁・ネウボラとは、全ての妊娠婦、子育て期のご家族に保健

産婦、子育て期のご家族に保健師さんがワンストップで切れ目のない支援を提供することで、

育児不安や虐待を予防することです。本市では、ネウボラと名

称は異なりますが、平成28年度に大田原市子育て世代包括支援センターを設置し、包括的に子

育て支援を行っているところであります。また、国では現在の子育て世代包括支援センターと、児童福祉分野である子ども家庭総合支援拠点を統合して、新たにこども家庭センターを設置することを市区町村の努力義務として

いて、子育て世代包括支援センター創設当時と比べて、さらに一步進んだ動きとなっています。

今後本市としても、こども家庭

センターの創設準備を進めていきたいと考えています。

した2013年以降の本市の取組について伺います。また、令和3年に改正された障害者差別解消法が令和6年4月1日に施行されるに当たり、本市の今後の取組について伺います。

答弁・平成28年4月1日の障害者差別解消法の施行に当たり、平成28年度に本市職員向けに障

に関する対応要領を作成し、周知しました。令和2年度から令和4年度は、本市職員や協議会委員を対象に研修会を開催しました。次に、令和5年12月に本市職員等を対象とした研修会、令和6年2月に障害福祉サービス事業者や一般の方を対象とした研修会を開催予定です。また、市広報紙により事業者の合理的な配慮の提供の義務化を周知する

とともに、商工会議所や商工会とも連携し、障害を理由とする不当な差別的取扱いの防止及び合理的配慮の提供について周知していくます。

質問・事業者、当事者等の合同の研修会等があるか伺います。

答弁・2月の研修会には、市民の皆様、障害者の当事者の方等、広くご参加いただきたいと考えています。



用途地域の見直しについて



小野寺尚武 議員

一般質問

質問・用途地域の見直しについて

答弁・用途地域は都市計画法の地域地区の一つで機能的な都市活動の推進、良好な都市環境などの形成を図るため、都市の将

質問・特に市街地の線引き、用途地域の見直しです。普通は大きな道路を基本として線引きされてきたのですが、当地域は裏通りで線引きされています。これを早く見直してもらいたいと存思お答えを伺います。

答弁・用途地域は都市計画法の地域地区の一つで機能的な都市活動の推進、良好な都市環境などの形成を図るため、都市の将

来像を想定した上で住宅地・商業地・工業地等都市の主要な構成要素の配置及び密度についてバランスを配慮しながら定められた土地利用の計画の下に土地利用の現況及び動向を勘案して定められ、土地利用都市の計画的ない土地利用を実現するための根幹となるものです。本市では令和6年度から都市計画マスター

業を受けたり、学習ソフトを活用して自宅学習を支援したりしています。今後も各学校の支援体制の整備を進め、生徒一人ひとりに合った学びを充実させよう努めていきたいと考えています。

質問・まちの活性化には現状はマイナスであり空き家・空地が増えています。市長の英断をお願いしたく答弁を伺います。

答弁・地域の実情と住民の意見を調査して用途地域の見直しを検討していくたいと考えます。



北原 裕子 議員

不登校生徒への対応について

質問・不登校生徒の学習対応について伺います。

答弁・不登校生徒等への対応につきましては、不登校になる要因や背景が多様化、複雑化していることから、生徒が抱える様々な課題を的確に把握し、きめ細かな支援を行っていく必要があると考へています。一人ひとりの学び方を尊重し、多様な学習環境が提供できるように、各

学校において本人や保護者と十分に話し合い、学習方法や学習内容を決定しています。日中登校ができない生徒には教職員による家庭訪問や、生徒に放課後等に学校に来てもらい個別に学習支援を行ったり、必要に応じてスクールソーシャルワーカーによる訪問型支援も行っています。また、一人一台の学習端末を使用してオンラインによる授

業を受けたり、学習ソフトを活用して自宅学習を支援したりしています。今後も各学校の支援体制の整備を進め、生徒一人ひとりに合った学びを充実させよう努めていきたいと考えています。

質問・まちの活性化には現状はマイナスであり空き家・空地が増えています。市長の英断をお願いしたく答弁を伺います。

答弁・地域の実情と住民の意見を調査して用途地域の見直しを検討していくたいと考えます。

10月

**議
会
日
誌**

- 5日○那須市町村議会議長会・那須市町村会合同勉強会
 ○那須地区議員交流会意見交換会
 6日○広報広聴委員会
 10日○那須地区広域行政事務組合議会定例会
 16日○会派代表者会議
 ○全員協議会
 18日○栃木県市議会議長会議・研修会
 20日○壬生町議会行政視察対応
 24日○令和5年度大田原市戦没者追悼式
 25日○全国市議会議長会研究フォーラム（福岡県北九州市まで）

11月

- 31日○那須地区消防組合議会定例会
 理事会
 ○茨城県稻敷市議会行政視察対応
 ○建設産業常任委員会
 ○議会運営委員会
 ○会派代表者会議
 ○全員協議会（臨時）
 12日○議会運営委員会
 ○全員協議会（臨時）
 21日○初当選議員研修会
 22日○全員協議会
 ○初当選議員研修会
 24日○初当選議員研修会
 27日○会派代表者会議
 ○初当選議員研修会

12月

- 11日○令和5年第5回市議会
 定例会招集（本会議）
 ○議会運営委員会
 25日○議会運営委員会
 ○全員協議会（臨時）
 ○本会議（議決）
 ○全員協議会
 20日○民生文教常任委員会
 ○那須地区広域行政事務組合議会臨時会
 25日○議会運営委員会
 ○全員協議会（臨時）
 ○本会議（議決）
 ○全員協議会
 27日○広報広聴委員会
- 30日○関東市議会議長会支部長会議・
 ○総務常任委員会
 ○民生文教常任委員会
 ○建設産業常任委員会
 ○議会運営委員会
 ○会派代表者会議
 ○全員協議会（議案上程）
 14日○本会議（議案質疑・一般質問）
 15日○本会議（一般質問）
 18日○本会議（一般質問）
 19日○総務常任委員会
 20日○民生文教常任委員会
 ○那須地区広域行政事務組合議会臨時会

10月～12月

協議会及び委員会の内容

全員協議会

◆10月16日

(報告事項)

- 1 令和5年度大田原市自治功労者表彰式の挙行について
 - 2 那須地区広域行政事務組合議会定例会報告について
 - 3 議員親和会の決算報告について
 - 4 一般選挙後の初議会等の日程について
- (協議事項)
- 1 大田原市議会議員親和会規約の一部改正について

◆12月11日（臨時）

(報告事項)

- 1 全員協議会の席順について
- 2 那須地区消防組合議会定例会報告について
- 3 上程予定の条例案に対する意見について
- 4 那須地区広域行政事務組合議会臨時会報告について

総務常任委員会

◆12月11日

(報告事項)

- 1 大田原市表彰審査委員会委員について
- 2 那須地区議員交流会幹事について
- 3 議員充て職について

◆12月12日（臨時）

(報告事項)

- 1 大田原市監査委員の選任につき同意を求めるについて

民生文教常任委員会

◆12月11日

(報告事項)

- 1 令和5年度大田原市一般会計補正予算（第7号）について

◆12月20日

(報告事項)

- 1 大田原市財政健全化検証委員会「答申書」の提出について
- 2 閉会中の継続調査申出書の提出について

議員親和会の結成について

- 1 広報広聴委員会委員の選出について
- 2 一般質問について
- 3 議員親和会の結成について

協議会及び委員会の内容

10月～12月

建設産業常任委員会

◆12月12日

- 1 委員長の互選について
2 副委員長の互選について
3 閉会中の継続調査申出書の提出について

議会運営委員会

- 1 提出された議案について
2 提出議案の内容について
3 追加議案の取扱いについて
4 追加議案上程の時期について
5 会議日程（案）について

◆12月25日

- 1 令和5年第5回市議会定例会の招集について
2 提出された議案等について
3 一般質問について
4 提出議案等の内容について
5 会期について
6 議案等の取扱いについて
7 会議日程について
8 一般質問の割り振りについて
9 請願・陳情の取扱いについて
10 閉会中の継続調査申出書の提出について

◆12月11日

広報広聴委員会

◆10月6日

- 1 議会だより11月号について

◆12月12日

- 1 委員長の互選について
2 副委員長の互選について
3 議会だより（1月号）について

◆12月27日

- 1 議会だより（2月号）について



総務常任委員会



総務常任委員会審査の様子

各委員会 及び 協議会の活動

民生文教常任委員会



民生文教常任委員会審査の様子

建設産業常任委員会



建設産業常任委員会審査の様子

議会運営委員会の様子



全員協議会の様子





正副議長立候補

所信表明演説会を実施

12月定例会において、正副議長立候補者の所信表明演説会を実施いたしました。

この演説会は、議会基本条例の規定に基づき、市民に開かれた議会を実現するため、議長及び副議長の選出過程を透明化することを目的として、選挙の前の休憩中に、それぞれの立候補者が所信表明を行うものであります。今回の演説会においては、議長に2名、副議長に1名が立候補の届け出があり、演説を行いました。

各立候補者からは、議会改革の推進、議会活動の充実、これまでの経験を活かしていくこと、市民から信頼に応える議会にすること等についての演説があり、他の議員からは所信表明に対する質疑も行われました。今後も開かれた議会運営に努めてまいります。

今回の市議会議員選挙により初当選された議員6名による議員研修会が、令和5年11月21日から27日にかけて実施されました。

初日の議会関係の研修では、議会の概要の説明、議員としての在り方、タブレットの操作方法などの研修を受けました。

2日目以降の執行部関係の研修会では、所管事務事業の概要等について、それぞれ担当部署の部長及び課長より説明を受けました。それに対して各議員からも質疑があり、議員それぞれが市の事務事業の再確認と概要の把握がなされ、今後の議会活動の一助になるものと思われます。

初当選議員 研修会



市議会ではインターネットによる生中継をしております

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「大田原市議会」から「議会中継」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しておりますので、ぜひご覧ください。

大田原市ホームページ : <https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>
お問い合わせ先 大田原市議会事務局 ☎ 0287-23-8714



市民5分間演説のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しております。ぜひ議員の前で演説をしてみませんか。市民の皆様の参加をお待ちしております。詳細については議会事務局までお問い合わせください。

【演説申込について】

演説を希望される方は、土曜日、日曜日、祝日を除く、定例会の各常任委員会開催日3日前の正午までに議会事務局に市民5分間演説申込書（様式第1号）を提出してください。なお、演説に関する詳細については市議会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。



請願・陳情はこんな方法で

- 請願（陳情）書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願（陳情）者の住所を記載し、自署又は記名押印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

▲
請願
(陳情)
書の
書式
例

《表 紙》	
○○○に関する 請願（陳情）	
紹介議員名 (陳情は不要)	印

《内 容》	
1. 請願（陳情）の趣旨 2. 請願（陳情）の理由 令和〇年〇月〇日	
請願（陳情）者 住所 氏名 大田原市議会議長あて	印